



# マリアンナ・スピリット



聖マリアンナ医科大学



聖マリアンナ医科大学は敬虔なカトリック信者であった故ステファノ明石嘉聞博士によって1971年に創立されました。キリスト教的人類愛に根ざした生命の尊厳を基調とした医療者の養成を建学の理念として掲げたわが国唯一の医科大学であります。

創立の当初から今日に至るまで、この理念のもとに多くの人々が集い、熱意ある教育、診療、研究活動が実践され、数多くの医療者を養成し、愛ある医療の提供と人類社会に貢献する研究成果を上げて参りました。

創立以来の建学の精神・理念の堅持は今や本学の伝統でもあり、その醸成と継承に尽くされた人々と支えていただいた愛である神に感謝し、その記念としてここに「マリアンナ・スピリット」として纏めました。

ここに記された内容は私たちの原点であり、大切に守り続けることに意義があります。身近に置かれれば、それは時に救いとなり力となることもあるでしょう。この小冊子が本学に関わるすべての人々の支えとなることを祈念いたします。

理事長 明石勝也



### 「キリスト教文化センターのステンドグラス」

ステンドグラスには、本学の目指す医療が表現されています。上段のオフホワイトは「癒し」、オレンジは「希望」、下段のブルーは「学び」、グリーンは「畏れ」を表しています。

「癒し」と「希望」を提供する医療には、日々の「学び」と生命への尊厳（畏れ）が求められます。



## 建学の精神



キリスト教的人類愛に根ざした「生命の尊厳」を  
基調とする医師としての使命感を自覚し、  
人類社会に奉仕し得る人間の育成、  
ならびに専門的研究の成果を  
人類の福祉に活かしていく医師の養成




## 建学の理念




医学は人体を対象とする学問であるが、同時に、  
人格体として人間全体を対象とするものである。  
人体は治療し得ても、人間そのものを治すことができない  
とするならば、それは真の意味において医学とはいえない。

医師たるものが人間性を忘却し、  
また自ら人間性を喪失するなら、医師は  
むしろこの世に不幸をもたらすものになってしまう。

人間は、人間そのものに対し、  
重大な責任を負わなければならない。



## 病院理念



「生命の尊厳」を重んじ、  
病める人を癒す、  
愛ある医療を提供します

## 創設者 ステファノ明石嘉聞先生



本学の創設者、明石嘉聞先生は、昭和3年京都府立医科大学を卒業し、母校の内科学教室で研修に従事されました。敬虔なカトリック信者であった明石先生は、昭和22年に令妹シスターマリアンナの意思により聖マリアンナ会を創立し、以来東横病院、医学研究所、高等看護学院、保育園などの医療・教育・社会福祉において事業を推進されてきました。

東横病院の創立20周年を迎えた昭和42年に、竹村 望理事の「カトリック精神を根本とした医科大学を造られたらどうでしょう」との発言を聴き、明石先生の気持は医科大学創立に向けていきました。同じ頃、東京田園調布カトリック教会の集会において前川 登神父の話聴き、明石先生の「医科大学の創立」の念願は、より一層強いものとなりました。

多くの方々の努力により設立準備財団が組織され、昭和46年1月27日に東洋医科大学設置認可、4月1日に東洋医科大





ローマ教皇パウロ六世より贈られたカリスとパテナ

学が開学し、昭和48年4月1日に東洋医科大学は、令妹シスターマリアンナに由来して、聖マリアンナ医科大学と名称を改めました。大学創立にあたり、ローマ教皇パウロ六世よりカリスとパテナを拝受し、異例の祝福を賜りました。なお本学は、将来無医村地区で献身する、開発発展途上国で働く医師を養成することも念頭としております。

開学十周年に、明石先生のご意志を継いで、前田徳尚理事長は、「本学の目標は、キリストの愛の精神を実践したアルベルト・シュバァイツァー博士の献身的な情熱と活動を基本理念とし、生命の尊厳を基底とする医師の養成である。」と述べられました。さらに創立時に教皇パウロ六世から戴いた「本学の学生はすぐれた医学の知識を身につけるだけでなく、かれらとかれらの知識は病者に奉仕するためのものであり、このことを心に銘記して世にでることが大切。」とのメッセージを紹介されました。

# 善いサマリア人

(ルカ 10, 25 - 37)

すると、ある律法の専門家が立ち上がり、イエスを試そうとして言った。「先生、何をしたら、永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか。」イエスが、「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか」と言われると、彼は答えた。「『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」イエスは言われた。「正しい答えだ。それを実行しなさい。そうすれば命が得られる。」しかし、彼は自分を正当化しようとして、「では、わたしの隣人とはだれですか」と言った。イエスはお答えになった。

「ある人がエルサレムからエリコへ下って行く途中、追いはぎに襲われた。追いはぎはその人の服をはぎ取り、殴りつけ、半殺しにしたまま立ち去った。ある祭司がたまたまその道を下って来たが、その人を見ると、道の向こう側を歩いて行った。同じように、レビ人もその場所にやって来たが、その人を見ると、道の向こう側を歩いて行った。ところが、旅をしていたあるサマリア人は、そばに来ると、その人を見て憐れに思い、近寄って傷に油とぶどう酒を注ぎ、包帯をして、自分のろばに乗せ、宿屋に連れて行って介抱した。そして、翌日になると、デナリオン銀貨二枚を

取り出し、宿屋の主人に渡して言った。『この人を介抱してください。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。』さて、あなたはこの三人の中で、だれが追いはぎに襲われた人の隣人になったと思うか。」律法の専門家は言った。「その人を助けた人です。」そこで、イエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい。」



## 平和のための祈り

(アッシジの聖フランシスコの祈り)

主よ、わたしをあなたの平和の道具としてお使いください。

憎しみのあるところに愛を、  
いさかいのあるところにゆるしを、  
分裂のあるところに一致を、  
疑いのあるところに信仰を、  
誤っているところに真理を、  
絶望のあるところに希望を、  
闇に光を、  
悲しみのあるところに喜びを、  
もたらすものにしてください。

慰められるよりは慰めることを、  
理解されるよりは理解することを、  
愛されるよりは愛することを、  
わたしがもとめますように。

わたしたちは与えるから受け、  
ゆるすからゆるされ、  
自分を捨てて死に、  
永遠のいのちをいただくのですから。



アーメン。

## 主の祈り

天におられるわたしたちの父よ、  
み名が聖とされますように。  
み国が来ますように。

みこころが天に行われるとおり  
地にも行われますように。  
わたしたちの日ごとの糧を  
今日もお与えください。

わたしたちの罪をおゆるしてください。  
わたしたちも人をゆるします。  
わたしたちを誘惑におちいらせず、  
悪からお救いください。アーメン。

## アヴェ・マリアの祈り

アヴェ・マリア、恵みに満ちた方、  
主はあなたとともにおられます。  
あなたは女のうちに祝福され、  
ご胎内の御子イエスも祝福されています。

神の母聖マリア、  
わたしたちの罪びとのために、  
今も、死を迎える時も、お祈りください。アーメン。

## 司祭の激励の言葉

本学名誉教授ボナヴェントゥラ山本善次郎司祭

「涙のうちに種蒔く人は、喜びのうちに刈り取る」(詩篇 126, 5)と歌う聖書の言葉をかりて、卒業を称え、祝し、神に感謝して祈りましょう。

父である神よ、あなたに感謝いたします。医師となる使命を受けた本学卒業生が、その目標に到達するために優れた教師や偉大な先人たちに出会い、その教育を受けることができたことをあなたに感謝いたします。

さらに神に感謝いたします。今日、医学及び医療科学技術の進歩によって、安全かつ最良の医療を提供するためには質の高い医師、知識と技術力を十分に備えた医師が求められています。本学卒業生は自らの力で医学という困難の山をのり越え、医学の知識とそのわざの実践の基本を習得し、医師としての新たな旅たちに備え得たことをあなたに感謝いたします。

また同時に、神に感謝いたします。今日の医療の現場においては優しさ及び信頼性などの成熟した人間性が医師に要求されます。「思いやり、へりくだり、我慢強さを身にまといなさい。これらすべてのことの上に愛をまといなさい」(コロサイ3, 13)という聖書の言葉を『医師の心』とし、愛の翼を整え、巣立っていくことができることをあなたに

感謝いたします。

真理、光、愛の源である神よ、願わくは、本学卒業生が医療の現場に立つ時、彼らの知恵と心を照らし、彼らが科学的治療と愛の心を駆使して病者に伝え、真の人間味のある医療を通して賞賛と名誉ある医師、“後ろから拝まれる医師” となれますよう、あなたの恩寵をお与え下さい。

愛である神よ、あなたに心からの信頼のうちに祈ります。これから研修に取り組む本学卒業生に健康と忍耐の恵みをお与え下さい。そして彼らの働きの上にあなたの豊かな報いが与えられますように。

私たちの主、イエス・キリストによって。アーメン。

(2005年6月13日 帰天)  
2005年3月8日の卒業祈願より



## 求めなさい

(マタイ 7, 7-14)

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。

あなたがたのだれが、パンを欲しがると自分の子供に、石を与えるだろうか。魚を欲しがるのに、蛇を与えるだろうか。このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして、あなたがたの天の父は、求める者に良い物をくださるにちがいない。だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」

## 狭い門

「狭い門から入りなさい。滅びに通じる門は広く、その道も広々として、そこから入る者が多い。しかし、命に通じる門はなんと狭く、その道も細いことか。それを見いだす者は少ない。」



## わたしをお使いください

主よ、きょう一日、  
貧しい人や病んでいる人を助けるために  
わたしの手をお望みでしたら  
きょう、わたしのこの手をお使いください。

主よ、きょう一日、  
友を求める人々を訪れるために  
わたしの足をお望みでしたら  
きょう、わたしのこの足をお使いください。

主よ、きょう一日、  
優しいことばに飢えている人々と  
語り合うため、わたしの声をお望みでしたら  
きょう、わたしのこの声をお使いください。

主よ、きょう一日、  
人は人であるという理由だけで  
どんな人でも愛するために、  
わたしの心をお望みでしたら  
きょう、わたしのこの心をお使いください。



(マザー・テレサ)

## 主よ、変えられないものを

主よ、  
変えられないものを受け入れる心の静けさと  
変えられるものを変える勇気と  
その両者を見分ける英知を私にあたえてください。

(ラインホールド・ニーバー)



医学博士 ステファノ 明石 嘉 聞



私の兄弟であるこれらの  
最も小さな人々の一人に  
してくれたことは  
つまり私にしてくれた  
ことである  
(マタイ 25, 40)

明治 30 年 8 月 15 日 北海道に生る  
昭和 48 年 10 月 4 日 帰 天

学校法人 聖マリアンナ医科大学理事長  
名誉教授  
財団法人 聖マリアンナ会理事長  
財団法人 明星育英会理事長  
学校法人 東京純心女子学園理事

マリアンナ・スピリット 2012年3月30日 2版発行

編集 聖マリアンナ医科大学 キリスト教文化センター  
カ石辰也

印刷所 城南印刷センター(内線6187)直通 03-3752-3391

